

事業シート(令和3年度決算)

事業名	21600 総合交通対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・病院や買い物に気軽に出かけられるような公共交通網の充実に努めます。また、バス停などにおいては雨風・降雪などが防げる工夫を路線バス会社・道路管理者、バス停周辺住民などと連携しながら検討します	
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築			
			項	1	総務管理費		根拠計画					都市基本計画、地域公共交通網形成計画、過疎地域持続的発展計画
			目	17	総合交通対策費							
担当課	都市政策部 都市計画課	内線	2339									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>路線の充実や円滑な乗り継ぎなど、利便性の高い公共交通を確保する。</li> <li>将来に渡って、持続可能な公共交通サービスを提供する。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>効率的で利便性の高い地域公共交通システムの構築</li> <li>地域バス(のらマイカー)、中心市街地バス(まちなみバス)、観光特化型バス(匠バス)の運行</li> <li>事業者や関係団体との連携による公共交通利用促進策の展開</li> <li>同盟会活動による高山本線の輸送力強化やリニア中央新幹線の建設促進</li> </ul>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
市民1人当たりの地域公共交通(まちなみバス、のらマイカー、たかね号)年間利用回数	1.51回	1.72回	2.50回
「日常的に利用できる公共交通体系が整っている」と感じている市民の割合	47.0%	52.1%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3		(千円)	
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		350,854	297,157	284,724	321,724	297,246	89
特定財源	国費( )						
	県費( 自主運行バス運行費 1/4.1/3 )	21,000	26,585	25,000	25,000	26,326	△ 259
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 等 )	11,000	11,000	88,000	106,000	163,630	152,630
一般財源		318,854	259,572	171,724	190,724	107,290	△ 152,282
個票枝番	主な事業内容						
	バス運行事業	251,000	248,377	252,200	258,200	257,684	9,307
	公共交通空白地有償運送に対する助成	12,000	11,010	12,000	12,000	11,002	△ 8
	運転免許自主返納者に対する公共交通利用助成	200	81	100	100	47	△ 34
	公共交通利用促進のための助成	19,600	2,662	16,000	15,670	2,957	295
	新たな公共交通手段の検討						
	プレミアム付き公共交通利用券事業に対する助成	40,000	13,440	6,000	6,000	4,617	△ 8,823
	新型コロナウイルス対策公共交通利用促進事業に対する助成	25,000	19,529	25,000	25,000	17,257	△ 2,272

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

		R4予算		実施計画額		280,000	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)				
296,851	290,681	290,681	5,957				
29,000	29,000	29,000	4,000				
267,851	181,681	251,581	79,857				
査定額	説明						
265,000							
12,000							
100							
6,000							

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主運行バス等延べ利用者数 のらマイカー 85,994人、まちなみバス 23,151人、たかね号 2,418人</li> <li>匠バス(観光特化型バス)の運行開始 延べ利用者数 18,275人</li> <li>高山市公共交通活性化協議会の開催 6回(うち書面協議4回)</li> <li>利用促進策の実施(のりものフェスタの開催、ガイド付きバスの運行、時刻表・企画切符作成ほか)</li> <li>公共交通空白地有償運送事業を実施する地域団体に対する助成</li> <li>公共交通利用促進のための助成(高齢者、若年者等に対するバスポート発行、匠バス(観光特化型バス)利用者の駐車場利用料割引など)</li> <li>プレミアム付き公共交通利用券事業(1,000円で1,500円分のチケットを販売)に対する助成 販売数:441,180枚(販売率44.1%)、使用数:322,585枚(使用率73.1%)</li> <li>新型コロナウイルス対策公共交通利用促進事業に対する助成 利用件数 貸切バス利用支援:255件、旅行企画路線バス支援:1,009件、旅行企画貸切バス支援:57件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>匠バス(観光特化型バス)の運行開始や、のらマイカーの運行見直し、高齢者・若年者等の公共交通の利用促進のための制度創設など、市民や観光客の利便性向上に繋がる取組みを実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、前年度より利用者が減少した。</li> <li>緊急経済対策として実施したプレミアム付き公共交通利用券事業や新型コロナウイルス対策公共交通利用促進事業により、バスやタクシーの利用促進が図られた。</li> <li>引き続き、利用実態の把握・検証により、運行の見直しやデマンド運行の検討など、利便性に配慮しつつ効率性の向上を図るとともに、利用促進を図る必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主運行バス等延べ利用者数 のらマイカー 94,117人、まちなみバス 28,733人、たかね号 2,413人</li> <li>匠バス(観光特化型バス)の運行 延べ利用者数 20,550人</li> <li>高山市公共交通活性化協議会の開催 4回(うち書面協議3回)</li> <li>利用促進策の実施(のりものラリーの開催、匠バスPR映像の作成、時刻表・企画切符作成ほか)</li> <li>交通空白地有償運送事業を実施する地域団体に対する助成</li> <li>公共交通利用促進のための助成(高齢者、若年者等に対するバスポート発行、匠バス(観光特化型バス)利用者の駐車場利用料割引など)</li> <li>プレミアム付き公共交通利用券事業 使用数:106,272枚(販売はR2で終了、最終使用数:428,857枚 最終使用率97.2%)</li> <li>新型コロナウイルス対策公共交通利用促進事業に対する助成 利用件数 貸切バス等利用支援:261件、旅行企画路線バス支援:1,426件、旅行企画貸切バス支援:21件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>匠バス(観光特化型バス)等を活用したのりものラリーなどの利用促進策や、のらマイカーの運行見直しなどの効果もあり、のらマイカー、まちなみバス、たかね号及び匠バスの延べ利用人数が前年度比で約16,000人増加した。</li> <li>緊急経済対策として実施した新型コロナウイルス対策公共交通利用促進事業により、バスやタクシーの利用促進が図られた。</li> <li>引き続き、利用実態の把握・検証により、運行の見直しやデマンド運行の検討など、利便性に配慮しつつ効率性の向上を図るとともに、利用促進を図る必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主運行バス事業の実施に必要な経費を計上</li> <li>新たな公共交通手段の検討に必要な経費を計上</li> </ul>
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度決算)

33\_都市計画課\_2

事業名	74100 都市計画推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	4	都市計画費		都市基本計画			
			目	1	都市計画総務費		根拠計画			
担当課	都市政策部 都市計画課	内線	2363							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・都市の健全な発展と秩序ある整備を図る。	概要	・都市計画制度の活用等により土地利用の規制・誘導、都市施設の整備(計画)などを実施する。
----	----------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
「保全と開発のバランスのとれた秩序ある土地利用が行われている」と感じる市民の割合	28.0%	30.5%	↗
「町並み景観や農山村景観など地域の美しい景観が保たれている」と感じる市民の割合	81.5%	76.0%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,782	617	1,567	1,567	324	△ 293
特定財源	国費( )						
	県費( 県移譲事務交付金 )	30	30	30	30	30	0
	その他( )						
一般財源		1,752	587	1,537	1,537	294	△ 293
個票枝番	主な事業内容						
	都市計画審議会	509	55	445	445	0	△ 55
	都市計画図の作成						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

		R4予算		実施計画額		37,800
要求額	財務部査定額(d)	市長査定額	増減(d)-(c)			
58,546	58,286	58,286	56,719			
30	30	30	0			
58,516	58,256	58,256	56,719			
査定額	説明					
445						
57,000						

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・都市計画審議会の開催(1回) ・都市基本計画の見直し
評価等	・議会や都市計画審議会での協議を経て、市全域を対象とした都市基本計画の見直しを図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・緑の基本計画の見直し ・駐車場整備計画の見直し
評価等	・社会情勢の変化等を踏まえ、緑の基本計画及び駐車場整備計画の見直しを図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・5年毎に実施する都市計画図の作成に必要な経費を計上
---------------------	----------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

33\_都市計画課\_2

74100

事業シート(令和3年度決算)

事業名	74500 緑地保全推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全、活用、創出	
			項	4	都市計画費		緑の基本計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	4	景観保全総務費		根拠計画			
担当課	都市政策部 都市計画課	内線	2313							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>潤いやすらぎを感じることができる緑豊かな環境の保全・創出・活用を推進し、市民誰もが緑の恵みを受けられる環境を整備する。</li> <li>緑化意識の高揚を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設緑化用苗木の配布、緑と親しむ日等におけるイベントの開催</li> <li>市街地周辺の里山の取得</li> <li>間伐等による適正管理</li> <li>里山保全に協力する所有者の拡大と奨励金の交付</li> <li>市指定保存樹等の管理に対する助成</li> </ul>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
緑と親しむ日等に実施したイベント参加人数	342人	407人	—

2.事業の実施結果等(Do)

		R2			R3		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		6,580	4,714	5,880	5,325	4,342	△ 372
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(緑の基金収入、緑の基金繰入金)	2,637	2,237	2,725	3,306	1,644	△ 593
一般財源		3,943	2,477	3,155	2,019	2,698	221
個票枝番	主な事業内容						
	里山の購入	1,000	0	600	600	0	
	緑地保全に対する助成	2,300	2,330	2,300	2,300	2,330	0
	指定保存樹等管理に対する助成	1,000	910	1,000	1,000	814	△ 96
	市民ハイキング	220	106	150	100	29	△ 77
	樹木の管理	500	84	500	45	16	△ 68
	里山林の整備	500	476	500	500	495	19

4.令和4年度予算編成(Action)

		R4予算		実施計画額	
		要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
		5,680	5,530	5,530	△ 350
		1,475	2,508	2,508	△ 217
		4,205	3,022	3,022	△ 133
査定額	説明				
		2,300			
		1,000			
		300			
		500			
		500			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>松倉山市民ハイキングの実施 10月3日～18日 342人</li> <li>里山保全に協力する所有者に対して奨励金を交付 72件</li> <li>市指定保存樹等の管理に対する助成 16件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑と親しむ日等に実施するイベントについては、これまでの1日開催を期間開催とし、より多くの市民が参加しやすい環境を整えた。</li> <li>里山保全のための所有者への奨励金交付や里山の取得について、効果を検証する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑と親しむ日等に実施するイベントについて、期間を設けての実施方法を継続する。</li> <li>緑地保全のための里山の取得や奨励金のあり方について検討する。</li> <li>保存樹等の管理のため、引き続き助成を行う。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>松倉山ハイキングウィークの実施 10月10日～24日 407人</li> <li>里山保全に協力する所有者に対して奨励金を交付 72件</li> <li>市指定保存樹等の管理に対する助成 13件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑と親しむ日等に実施するイベントについては、前年度に引き続き期間開催とし、参加人数の増加に繋がった。より多くの市民が参加しやすい環境となるように、あらたな箇所や開催時期等について検討する必要がある。</li> <li>里山保全のための所有者への奨励金交付や里山の取得について、効果を検証する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑と親しむ日等に実施するイベントについて、期間を設けての実施方法を継続するとともにあらたな箇所での実施を検討する。</li> <li>緑地保全のための里山の取得や奨励金のあり方について検討する。</li> <li>保存樹等の管理のため、引き続き助成を行う。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	緑の普及啓発や里山の景観を保全するための整備に必要な経費を計上
---------------------	---------------------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
-------------------	---------

市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに
--------------	------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	74510 景観保全奨励事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3 人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	
			款	7 土木費		まちづくり戦略	(3) 地域特性の保全、活用、創出		
			項	4 都市計画費		根拠計画			景観計画、歴史的風致維持向上計画、過疎地域持続的発展計画
			目	4 景観保全総務費					
担当課	都市政策部 都市計画課	内線	2313						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・市街地景観保存区域における保存活動への支援や景観形成に資する事業への助成などにより、美しい景観の保全・創出を図る。</p>	概要	<p>・景観保存活動や美しい景観形成に資する修理・修景に対する助成の実施 市街地景観保存区域保存会補助金、市街地景観保存区域建造物修景事業補助金、景観重要建造物修景事業補助金、景観形成事業(塀等設置)補助金、高山の景観にふさわしい看板補助金、生け垣等設置補助金、一般開放型便所改修補助金</p>
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
「町並み景観や農山村景観など地域の美しい景観が保たれている」と感じる市民の割合	81.5%	76.0%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	32,581	28,616	35,471	35,273	31,806	3,190	
特定財源							
国費 (街なみ環境整備事業費 1/3)	9,990	6,236	8,240	8,240	4,250	△ 1,986	
県費 (県移譲事務交付金)	30	80	80	80	0	△ 80	
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	500	500	0	0	0	△ 500	
一般財源	22,061	21,800	27,151	26,953	27,556	5,756	
個票枝番	主な事業内容						
	市街地景観保存会に対する助成	1,658	1,544	1,658	1,658	727	△ 817
	景観形成、生けがき等設置に対する助成	7,370	8,912	9,870	9,870	17,637	8,725
	高山の景観にふさわしい看板の設置等に対する助成	3,600	2,529	2,400	2,400	1,317	△ 1,212
	景観重要建造物の修景等に対する助成	3,000	5,000	5,700	5,700	1,147	△ 3,853
	市街地景観保存区域建造物の修景等に対する助成	15,000	10,074	15,000	15,000	10,686	612

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
24,498	20,445	20,445	△ 15,026
6,496	5,290	5,290	△ 2,950
80	30	30	△ 50
17,922	15,125	15,125	△ 12,026
査定額	説明		
1,635			
2,270			
1,800			
2,000			
12,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街地景観保存会補助金 13件(うちコロナ対策拡充後3件)</li> <li>景観重要建造物補助金 1件</li> <li>市街地景観保存区域建造物補助金 6件</li> <li>高山の景観にふさわしい看板補助金 13件</li> <li>景観形成事業(塀等設置)補助金 20件(うちコロナ対策拡充後10件)</li> <li>生け垣等設置補助金 8件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種補助制度を活用した修理・修景事業等により、景観の保全や改善が図られた。</li> <li>市街地景観保存区域建造物の修景工事等に係る意向調査を行い、計画的な補助金の活用を進めた。</li> <li>ブロック塀撤去後の塀や生け垣等設置に対する助成について、助成の拡大を行っていることを市民に周知し、利用促進を図ることができた。(前年度より件数が増加)</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>景観重要建造物の積極的な指定及び保存・活用を推進する。</li> <li>市街地景観保存区域の拡大に向けて、地域住民との合意形成に向けた協議を進める。</li> <li>各種補助制度について、交付条件や対象範囲の見直しについて検討する。</li> </ul>

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街地景観保存区域保存会補助金 8件</li> <li>景観重要建造物修景事業補助金 1件</li> <li>市街地景観保存区域建造物修景事業補助金 5件</li> <li>高山の景観にふさわしい看板補助金 8件</li> <li>景観形成事業(塀等設置)補助金 39件</li> <li>生け垣等設置補助金 2件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種補助制度を活用した修理・修景事業等により、景観の保全や改善が図られた。</li> <li>市街地景観保存区域建造物の修景工事等に係る意向調査を行い、計画的な補助金の活用を進めた。</li> <li>ブロック塀撤去後の塀や生け垣等設置に対する助成について、助成の拡大を行っていることを市民に周知し、利用促進を図ることができた。(前年度より件数が増加)</li> <li>市街地景観保存区域保存会補助金の制度運用について改善を図る必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>景観重要建造物の積極的な指定及び保存・活用を推進する。</li> <li>市街地景観保存区域の拡大に向けて、地域住民との合意形成に向けた協議を進める。</li> <li>各種補助制度について、交付条件や対象範囲を見直し、効果を検証する。</li> <li>市街地景観保存区域保存会補助金の制度運用について改善を図る。</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>景観保全事業に対する助成に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算内容を精査</li> </ul>
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおりに</li> </ul>

事業シート(令和3年度決算)

事業名	74520 無電柱化整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全、活用、創出		
			項	4	都市計画費		根拠計画				景観計画、歴史的風致維持向上計画、過疎地域持続的発展計画
			目	4	景観保全総務費						
担当課	都市政策部 都市計画課	内線	2313								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・無電柱化の推進により、防災性の向上、安全・円滑な交通の確保、良好な景観の創出を図る。	概要	・無電柱化整備の実施
----	---	----	------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
町並み景観や農山村景観など地域の美しい景観が保たれていると感じる市民の割合	81.5%	76.0%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		250,000	86,200	144,000	308,553	187,555	101,355
特定財源	国費(街なみ環境整備事業 1/2)	104,250	0	19,500	128,264	123,364	123,364
	県費						
	その他(無電柱化工事建設負担金、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	70,558	80,058	100,000	100,000	11,109	△ 68,949
一般財源		75,192	6,142	24,500	80,289	53,082	46,940
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	無電柱化の推進	250,000	86,200	144,000	308,553	187,555	101,355

4.令和4年度予算編成(Action)

		R4予算		実施計画額		344,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)			
362,000	362,000	362,000	218,000			
169,500	169,500	169,500	150,000			
2,000	2,000	182,000	82,000			
190,500	190,500	10,500	△ 14,000			
査定額	説明					
362,000						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・上ー之町花里線 1工区電線共同溝本体・引込管工事
評価等	・1工区の共同溝本体・引込管工事について、地元・電線管理者と調整し、事業を推進した。 ・2工区の整備に向けた電線管理者との協議を進め、事業推進を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・無電柱化及び道路美装化による景観向上などを図るため、地元と連携して事業を推進する。 ・上ー之町花里線2工区の整備に向けた電線管理者との協議を進める。

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・上ー之町花里線 1工区電線共同溝本体・引込管工事(R2繰越) 1-1工区外灯修景工事 2工区電線共同溝本体詳細設計
評価等	・1工区の電線共同溝本体・引込管工事について、地元・電線管理者と調整し、事業を推進した。 ・2工区の整備に向けた電線管理者との協議を進めるとともに、電線共同溝本体詳細設計を実施し、事業推進を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・1工区については無電柱化(入線・抜柱)を実施するとともに、景観向上などを図るための道路美装化工事を地元と調整し事業を推進する。 ・2工区については、電線共同溝本体、引込管工事を進める。

担当課 予算要求 ポイント	・無電柱化整備の推進に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(令和3年度決算)

事業名	74520 無電柱化整備事業費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	都市政策部 都市計画課
枝番・内容	1 無電柱化の推進		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	7	土木費		
		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	都市計画費	内線	2313	
		<input type="checkbox"/>		目		4	景観保全総務費	作成年月	R4.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・無電柱化により、良好な景観と安全な歩行空間を創出する。	概要	・高山駅から上一之町までの無電柱化及び道路修景整備
----	------------------------------	----	---------------------------

【参考】R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	250,000
	繰越	
	補正等	
	最終	250,000
決算額		86,200
対前年度増減額(決算)		86,200

【参考】R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	144,000
主な経費	1工区入線・抜柱	
	1工区修景工事	
	2工区詳細設計	
対前年度増減額(当初予算)		△ 106,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	144,000
	繰越	163,800
	補正等	753
	最終	308,553
決算額		187,555
対前年度増減額(決算)		101,355

R4当初予算(Action) (千円)

予算額	査定額	362,000
主な経費	1工区道路修景工事	
	2工区電線共同溝本体工事	
対前年度増減額(当初予算)		218,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <p>上一之町花里線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1工区電線共同溝本体、引込管工事</li> </ul> <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1工区の共同溝本体・引込管工事について、地元・電線管理者と調整し、事業を推進した。</li> <li>・2工区の整備に向けた電線管理者との下協議を進め、事業推進を図った。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無電柱化及び道路修景による景観の向上を図るため、地元と連携して事業を推進する。</li> <li>・2工区の整備に向けた電線管理者との協議を進める。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>上一之町花里線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1工区入線・抜柱</li> <li>・1-1工区外灯修景工事</li> <li>・2工区電線共同溝本体詳細設計</li> </ul> <p>[スケジュール]</p> <p>10月～ 1工区入線・抜柱              8月～ 1工区修景工事              5月～ 2工区設計</p>	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <p>上一之町花里線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1工区電線共同溝本体、引込管工事(R2繰越)</li> <li>・1-1工区外灯修景工事</li> <li>・2工区電線共同溝本体詳細設計</li> </ul> <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1工区の電線共同溝本体・引込管工事について、地元・電線管理者と調整し、事業を推進した。</li> <li>・2工区の整備に向けた電線管理者との協議を進めるとともに、電線共同溝本体詳細設計を実施し、事業推進を図った。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無電柱化及び道路修景による景観の向上を図るため、地元と連携して事業を推進する。</li> <li>・2工区は電線管理者との協議を完了し、電線共同溝本体工事に着手。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>上一之町花里線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1工区入線・抜柱(R3繰越)</li> <li>・1-1工区引込管工事</li> <li>・1工区道路修景工事</li> <li>・2-1工区電線共同溝本体工事</li> </ul> <p>[スケジュール]</p> <p>～9月 1工区引込管、入線、抜柱              10月～3月 1工区修景工事              8月～3月 2工区電線共同溝本体工事</p>	

事業シート(令和3年度決算)

事業名	74600 公園管理事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3 人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7 土木費		まちづくり戦略	(2) 利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	4 都市計画費		緑の基本計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	5 公園管理費		根拠計画		
担当課	都市政策部 都市計画課	内線	2313					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や観光客が公園やまちかどスポットなどを安全・安心・快適に利用できるよう管理し、潤いとやすらぎを感じることが出来るまちづくりを推進する。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市公園及び地区公園の改修と維持管理</li> <li>まちかどスポットの維持管理</li> <li>市道の街路樹の維持管理</li> <li>駅前広場等の維持管理</li> </ul>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
住民一人当たりの都市公園面積	9.4㎡	9.4㎡	10㎡
身近に憩える公園があり、快適な住宅環境が整っている」と感じている市民の割合	33.9%	36.5%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		135,663	132,380	179,862	179,862	176,648	44,268
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(公園使用料等)	1,900	3,166	1,900	1,900	4,672	1,506
一般財源		133,763	129,214	177,962	177,962	171,976	42,762
個票枝番	主な事業内容						
	指定管理施設の管理運営	27,750	27,572	27,870	27,870	27,820	248
	直営管理施設の管理運営	87,913	84,885	90,392	90,392	88,755	3,870
	施設整備	20,000	19,923	7,400	7,400	5,932	△ 13,991
	公園用地購入			54,200	54,200	54,141	54,141

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		136,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
144,304	145,954	138,954	△ 40,908	
2,071	4,600	9,600	7,700	
142,233	141,354	129,354	△ 48,608	
査定額	説明			
27,880				
96,774				
14,300				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市公園36箇所及び地区公園39箇所の維持管理</li> <li>まちかどスポット107箇所の維持管理</li> <li>市道(49路線)の街路樹の維持管理</li> <li>公園、スポーツの改修整備「鍋平園地公衆便所・管理棟修繕工事ほか」</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市公園、地区公園について、計画的な改修が図られるよう、老朽化等による修繕、改修が必要な箇所の調査を実施した。</li> <li>公共施設等総合管理計画に基づき、コスト削減を図りつつ適正に管理する必要がある。</li> <li>公園のトイレ施設の改修により、利用環境が向上した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊具、植栽等の公園施設の点検を継続的に行い、安心して快適に利用できるよう、適正に維持管理する。</li> <li>公共施設等総合管理計画に基づき、公園の譲渡について検討を進める。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市公園36箇所及び地区公園39箇所の維持管理</li> <li>まちかどスポット107箇所の維持管理</li> <li>市道(49路線)の街路樹の維持管理</li> <li>公園、スポーツの改修整備</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市公園、地区公園について、計画的な改修が図られるよう、老朽化等による修繕、改修が必要な箇所の調査を実施した。</li> <li>公共施設等総合管理計画に基づき、コスト削減を図りつつ適正に管理する必要がある。</li> <li>公園のトイレ施設の改修により、利用環境が向上した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊具、植栽等の公園施設の点検を継続的に行い、安心して快適に利用できるよう、適正に維持管理する。</li> <li>公共施設等総合管理計画に基づき、公園の譲渡について協議を進める。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>安心して安全に公園を利用してもらうための維持管理に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算内容を精査</li> <li>城山公園眺望伐木について、事業課とのヒアリングに基づき必要な金額を追加</li> </ul>
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>城山公園眺望伐木について12,000千円→6,000千円に見直し</li> </ul>

事業シート(令和3年度決算)

事業名	74700 歴史的環境保全整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	4	都市計画費		都市基本計画、歴史的風致維持向上計画			
			目	6	快適環境整備費		根拠計画			
担当課	都市政策部 都市計画課	内線	2313							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>人が集えるまちかどスポットを適正に配置し、市街地の利便性を高め周遊性の向上を図る。</li> <li>まちなかの歴史的風致の向上を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>休憩施設や情報揭示施設等を備えたまちかどスポットを「憩いの場」として整備する。</li> </ul>
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		15,000	14,938	3,000	3,000	2,035	△ 12,903
特定財源	国費 (街なみ環境整備事業 1/2)	7,500	7,469	1,500	1,500	890	△ 6,579
	県費 ( )						
	その他(寄附金)	5,000	5,000				△ 5,000
一般財源		2,500	2,469	1,500	1,500	1,145	△ 1,324
個票枝番	主な事業内容						
	まちかどスポット整備(街なみ環境整備事業等)			3,000	3,000	2,035	2,035
	周遊エリアの施設整備	15,000	14,938				△ 14,938

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額	10,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減(d)-(c)
0			△ 3,000
			△ 1,500
0			△ 1,500
要求額	説明		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>大雄寺広場整備工事</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>トイレを配置した大雄寺広場の整備により、遊歩道利用者が安心して散策できる環境を整えることができた。</li> <li>企業版ふるさと納税を活用し、民間企業とのパートナーシップによる事業推進を図ることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的な憩いの場の整備を進める。</li> </ul>

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちかどスポット(駅前ポケットパーク)整備</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>接道路線の無電柱化と同調したスポットの修景整備により、憩いの場としてのより良い環境を整えることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的な憩いの場の整備を進める。</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	
-------------------	--

市長査定 の考え方	
--------------	--